

様式2 【生活様式などの無形のもの】

ふくしまの森林文化調査カード

県 HP公開 (  可  否 )

区分	1. 森づくり 4. 森と暮らし	2. 森の恵み 5. 森の文化財	3. 森と技 6. 森の風景
分野 (ふりがな)	(分野) 行 事	(ふりがな) ぎょうじ	
地域独特の呼び方	—	—	
タイトル	東堂山講		
伝承地域	双葉町上羽鳥 (町内一円)		
由来	<p>(いつ、どこで、誰によって起こり、どのようにして現在まで (いつまで) 伝えられてきたか)</p> <p>古くから三春駒の産地である田村地方を中心に、浜通り、猪苗代湖周辺の会津地方まで、東堂山信仰があった。本県のみならず、茨城県、栃木県など広く信仰を集めてきた。「東堂山」と刻まれた石塔が建立されており、その信仰範囲がわかる。</p>		
内容	<p>(内容と共に、行事・祭りの場合は実施の時期、郷土料理の場合レシピなども)</p> <p>相双地方には、農耕馬の安全を祈願する「東堂山講」があった。牛馬は農作業や運搬には欠くことのできない労力であり、財産でもあった。東堂山は、小野町にある標高 659m の山で、中腹には大同 2 年 (807 年) に奈良の高僧徳一大師により開山されたと言われる満福寺がある。満福寺には馬頭観音が祀られている。講代表者 2 名は、汽車のない時代には歩いて 2 日がかかりでお参りをした。馬の数の 2 倍の餅を丸めて背負い、代参した。馬の数だけ笹の葉を買って帰り、講員に配った。</p>		
文化財等の指定状況	—		
問い合わせ先	双葉町教育委員会	電話 0 2 4 6 - 8 4 - 5 2 1 0	

【継承活動を行っている方がいる場合】

個人	氏名 (ふりがな)	.....	※顔写真がありましたら、コピーか電子ファイルをご恵願います。(貼り付けずに、名前がわかるようにして同封ください。)
	性別・年齢	男 ・ 女 歳	
	生年月日	明治・大正・昭和・平成 年 月 日 生	
	住所・電話	〒 電話	
	職 業		

団	団体名 (ふりがな)		
	代表者氏名 (ふりがな)		
体	団体の設立年月日	明治・大正・昭和・平成	年 月 日
	問い合わせ先		電話

【フリーフォーマット】

キーワード

< 東堂山 満福寺本堂 (小野町) >



(平成 25 年 10 月)